

少子化対策

で
～みえ出逢いたい・産みたい・育てたいスイッチ～

予算額 5,180,366千円

* H25年度2月補正含みベース
(予算額 5,218,554千円)

子育て支援課	①②⑤⑧⑨⑩⑪⑫⑬	224-2271
少子化対策課	③④⑭⑮⑲⑳㉑㉒	224-2404
発達支援PT	⑰⑱⑲	224-2247
地域医療推進課	⑥⑦	224-2326
医務国保課	⑩	224-2337

「子ども・思春期」、「結婚」、「妊娠・出産」、「子育て」の各ライフステージごとに、「働き方」も含めた課題と現場のニーズ等について、「地方目線」、「当事者目線」で整理し、「結婚したい人が結婚でき」、「子どもを産みたい人が安心して産み育てられる」ように取り組み、これまで手薄だった、「ライフプラン教育」、「男性の育児参画」、「働き方」などの新たにポイントとなる取組を加えて、切れ目のない支援を行います。

また、障がい児など支援を必要とする子どもへの対応や児童虐待防止にも取り組みます。



家族の絆づくり

(新)①思春期ライフプラン教育事業 予算額932千円

(新)②思春期ライフプラン教育啓発事業 予算額0千円

(※H25年度2月補正含みベース予算額6,697千円)

思春期から自身の生き方について考えられるよう、医学的な妊娠、出産の適齢期や母体への影響、不妊等の知識も含めたライフプラン教育を実施します。

(新)③みえの出逢い支援事業 予算額4,867千円

(※H25年度2月補正含みベース予算額11,543千円)

結婚を望む人を支援するための情報提供や市町が実施する出逢い応援事業へのアドバイザー派遣等の支援を行います。

④家族の絆強化事業【緊急課題解決5】 予算額7,824千円

みえ次世代育成応援ネットワークの会員企業・団体、みえの子育ちサポーター、市町等が参加した地域別懇談会を開催し、子どもの育ちや子育て家庭を支える取組を促進します。



妊産婦のいる家族を支える取組

(新)⑧産後ケア事業 予算額2,520千円

産院退院直後で育児不安や孤立感が高まる時期の親が助産所等を利用した際にかかる経費の一部を補助する市町を支援します。

(新)⑨母子保健支援者育成事業 予算額0千円

(※H25年度2月補正含みベース予算額4,000千円)

フィンランドのネウボラ(*)の取組を踏まえ、地域で妊産婦や家族を支えるため、母子保健コーディネーター及び育児支援ヘルパーを養成します。

*フィンランドの地方自治体が設置するネウボラでは、妊娠期から就学前までの間、健診、保健指導、予防接種等のほか、妊娠期から子育て期を通じた相談、育児支援などを含めた両親・家族支援が行われています。

安心して産み育てられる環境づくり

(一部新)⑤不妊相談・治療支援事業【緊急課題解決5】 予算額433,513千円

国の制度改正に合わせ、特定不妊治療費用の助成を行います。平成26年度から、男性不妊治療費への上乗せ助成や2人目以降の助成回数の追加、不育症治療費用の助成制度を創設します。

(新)⑥少子化対策周産期医療支援事業【緊急課題解決3】 予算額42,659千円

安心して産み育てる環境づくりを進めるため、周産期母子医療センターの設備整備への支援を行うとともに、産科オープンシステムを周産期母子医療センターに導入します。

(新)⑦NICU等長期入院児在宅移行支援事業【緊急課題解決3】

予算額52,921千円

NICU等への長期入院児の退院を促進する体制の運営への支援や小児在宅医療を行うために必要となる体制整備、人材育成等の取組を支援します。

子育て支援策の推進

⑩安心こども基金保育基盤整備事業 予算額883,450千円

市町が行う計画的保育所等整備や保育士に対する研修を支援します。

⑪放課後児童対策事業費補助金【緊急課題解決5】 予算額874,437千円

子育てと仕事の両立支援を図るため、放課後児童クラブの設置や運営の補助を行います。

(一部新)⑫次世代育成支援特別保育推進事業補助金 (予算額 149,825千円)

内数(新)「低年齢児保育充実事業補助金分」 予算額 76,977千円

内数(新)「病児・病後児保育施設整備事業費補助金分」
予算額 6,179千円

低年齢児の年度途中入所に対応できるよう、民間保育所において年度当初から保育士加配を行う市町に対して、必要な経費を補助します。

また、病児・病後児保育の施設整備に要する経費を補助します。

(一部新)⑬保育士・保育所支援センター事業 予算額3,786千円

保育士養成施設の学生向けガイダンスや、潜在保育士の求職意向調査と就職フェアの開催など保育士確保対策に取り組みます。

子どもを守る取組の充実

(一部新)⑭児童虐待法的対応推進事業 予算額36,046千円

児童相談所の法的対応、介入型支援の強化を図るとともに、継続支援のためのアセスメントツールの研究開発に取り組みます。

(一部新)⑮若年層における児童虐待予防事業【緊急課題解決5】 予算額4,332千円

「予期せぬ妊娠『妊娠レスキューダイヤル』」の運営や、支援が必要な妊婦の早期発見及び継続的支援に取り組みます。

(一部新)⑯家庭的養護体制充実支援事業【緊急課題解決1】【緊急課題解決5】 予算額215,493千円

里親委託の推進や、児童養護施設の小規模ケア化、児童家庭支援センターの設置促進、「三重県家庭的養護推進計画」の策定等に取り組みます。



機運醸成など基盤づくり

(新)⑳少子化対策県民運動等推進事業 予算額 0千円 (※H25年度2月補正含みベース予算額5,670千円)

県民総ぐるみで少子化対策に取り組む機運の醸成を図ります。

(新)㉑みえの少子化対策を考えるフューチャーセンター事業 予算額0千円(※H25年度2月補正含みベース予算額3,000千円)

少子化対策のための新たなアイデアを多様な視点から考える交流の場を創設します。

(新)㉒男性の育児参画普及啓発事業 予算額0千円 (※H25年度2月補正含みベース 予算額5,425千円)

(新)㉓男性の育児参画推進事業 予算額1,718千円
男性の育児参画の重要性について学ぶ「ファザーリング全国フォーラムinみえ」の開催やイクメンアドバイザーの養成など男性の育児参画の普及に取り組みます。

⑯子ども医療費補助金【緊急課題解決5】 予算額2,284,216千円

市町が行う小学校6年生までの医療費を助成する事業を補助します。

(一部新)⑰発達障がい児への支援事業【緊急課題解決6】 予算額8,763千円

(新)⑱CLM小学校低学年版研修モデル事業【緊急課題解決6】 予算額0千円(※H25年度2月補正含みベース 予算額794千円)

市町における発達総合支援窓口の設置支援や専門人材の育成に取り組むとともに、「CLM(Check List in Mie:発達チェックリスト)と個別の指導計画」の導入促進を図ります。小学校の教員向けにCLMと個別の指導計画の研修をモデル的に実施します。

⑲こども心身発達医療センター(仮称)整備事業【緊急課題解決6】 予算額229,733千円

三重県こども心身発達医療センター(仮称)の整備に向け、建築実施設計等を行います。

(新)㉔少子化対策市町創意工夫支援交付金 予算額10,000千円 市町が創意工夫しながら取り組む少子化対策事業を支援します。

(新)㉕少子化対策総合ウェブサイト構築事業 予算額0千円 (※H25年度2月補正含みベース予算額5,926千円)

結婚・妊娠・出産から子育てに関する情報等をまとめたスマートフォン及びパソコン向けの総合情報サイトを構築します。